

山梨県詩人会会報

Vol.26 号

2021年1月25日発行

山梨県詩人会代表	〒400-0308	山梨県南アルプス市山寺 493-22	こまつかん
会報編集室	〒400-0865	山梨県甲府市太田町 23-4	秋山一彦
事務局 長	〒404-0031	山梨県甲州市塩山 栗生野 1535	ひろせ俊子
T E L ・ F A X	0553-33-6674	郵便振替口座：00290-9-131876	山梨県詩人会

新年あけまして

おめでたいけしめ

山梨県詩人会

代表 こまつ かん

会員の皆さま、いかがお過ごしですか。昨年中は県詩人会の運営にご理解とご協力をいただきまして感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、コロナ禍のため月一回の「詩のサロンやまなし」「第十回クラムボン」の開催ができなくなりました。そのようなか、年刊アンソロジー『山梨の詩 2019』や会報の発行ができて嬉しく思っています。

また、会員が集い『山梨の詩 2019』の感想を語り合う場の代わりに感想文を募集したところ多くの会員から手紙をいただきました。「感想文集」を出すことができました。

さらに、夏には津金学校主催の「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真展 鎮魂の詩作品展」に県詩人会として自作詩で協力しました。

昨年末に会員の皆さまにアンケート形式で「好きな詩人や詩・おすすめ本・好きな音楽について、

ひとこと」をお願いしましたところ多数の返信がありました。さっそく会報で紹介しますのでご一読下さい。

結びに、新しい年が会員の皆さまにとりまして、幸多き年となりますよう、あわせてご健筆をお祈り申し上げます。

①好きな詩（または好きな詩人）

②おススメ、または好きな本

③好きな音楽（絵本をふくむ）

① 青柳 和枝

山尾三省「火を焚きなさい」
山に夕闇がせまる／子供達よ
ほら もう夜が背中まできている
(中略)

人間の原初の火を焚きなさい
やがてお前たちが大きくなつて
虚栄の市へと出かけて行き
必要なものと必要でないもの
見分けがつかなくなり
自分の価値を見失ってしまった時
きつとお前達は 思い出すだろう
すっぽりと夜につつまれて
オレンジ色の神秘の炎を見詰めた
日々のことを
(後略)

① みなみ 早和

ふるさと遠きにありて思うもの
そして悲しく歌うもの
よしや うらぶれて

異土の乞食かたいとなるとても

帰るところに あるまじや

ひとり都の夕暮れに

ふるさと思い涙ぐむ

その心もて

遠き みやこに かえらばや

遠き みやこに かえらばや

室生犀星

「小景異情」より

① 小沢 啓子

「晩夏」 木下夕爾(ゆうじ)

停車場のプラットホームに／南瓜
の蔓が葡萄のぼる／閉ざされた
花の扉(と)のすきまから／てん
とう虫が外を見ている／軽便車
が来た／誰も乗らない／誰も下り
ない／／柵のそばの黍の葉っぱに
／若い切符きりがちよつと缺を入
れる

中学時代、夏休みの終わり、母
の田舎で過ごした日々と、列車の
旅の思い出を、重ねて読んだ詩。

① 花里 鬼童

「狐」と題した丸山薫の作品に、甚く感銘した。

狐は尾を水に濡らさないさう

だ

たとひ 獵師や熊に追ひ駆け

られて

倉皇と谷の流れを横切るとき

でも

あの重いふさふさした尾を巧

に捌いて

飛沫の一滴にも濡らさないさ

うだ

その尾を濡らしたときの痛惜。

① 石井 宏紀

中学生になると、英語の時間が始まり構造にシヨック。主語の次に動詞だ。馴れて来ると英米人の陽気が解る。結論からだから日本語と違い最終での意味の逆転はない。そして初めての日本の詩歌。散文から韻文に触れた。それが島崎藤村の「千曲川旅情の歌」である。「小諸なる古城のほとり／雲白く遊子悲しむ……」わたしの琴線を激しく揺さぶった。五七調と七五調、まさか六十七歳から現代詩ではあるが詩文を初めようとは。

① 谷口 典子

嵐はやんだ……生き残りは僅かだ……友情の点呼に答える声の寂しさよ……誰を呼ぼうか……誰に話そうか……生き残った私のこの悲しい喜びを……

これは一九二五年、三十才で自

死したロシアの詩人エセーニンの

詩句だ。彼は一九一七年の十月革

命を支持したが、国内の戦闘と社

会の荒廃をもたらした革命に次第

に幻滅していった。ほんの一部で

はあるが彼の詩からは詩人の魂の

叫びがじわじわと伝わってくる。

② 井関 真由美

十月中旬のつめたい風の吹く日に

泣きどおしのねこが庭を往復して

家族の眠りを妨げる

泣き声に負けた主人と息子が

餌付けをしようから

早急の家族会議をする

我が家を選んでくれた

縁を受けいれようと

家の子にすることに決定

ミヤー ミヤーと鳴いていたから

“みゆう”と名付け

名前のないねこにならなかった

『なまえのないねこ』

(たけした文子・文町田直子・絵)

② 三井 美代子

声に出して読みたい日本語①

齋藤孝

あきの七草

萩の花 尾花葛花

瞿麦の花

女郎花また藤袴

朝貌の花

② 岡島 弘子

『20世紀ラテンアメリカ短編集』

の中の「青い花束」。恋人の気まぐ

れで「青い花束」を探す男に襲わ

れた主人公。「青い花束」とは青い

目の花束だったのだ。物語の前半

には「片目の宿の主人」や「夜は

瞳の園」などの言葉が散りばめら

れていて伏線になっている。主人

公の目の色は、はたして何色？

詩のように鋭利で端的。作者はオ

クタビオパス。多民族、多人種の

状況、被征服植民地の記憶を反映

した作品ともいえる。

② 天野 源氏

僕は、純恋愛文学が好きで、今でも心に残っている小説が二作ある。

一つは安岡章太郎の「ガラスの靴」

短編だが素晴らしい文体で、主人

公の「僕」と相手の女性との……

高校生、大学生の人に読んでもら

いたい。きっと文学の魅力に引き

込まれてしまうのに、間違える事

は、ないだろう。二つ目は、常磐

新平の「遠いアメリカ」。僕は、大

学コンプレックスを持っているの

だが、この本でマスマス大学へ行

きたかった。

② 数野 徳子

「全部の家族がいつかみんな

笑い合える日がくるのかなあ」と

十歳の女の子みことちゃんが尋ね

ます。すると白いひげおじさんが

「うん、きつとくるよ」と。

『あなたが上空の上できめてき

たこと』

西田 普 作

十歳の少女がお空の上で学んだ、

幸せに生きるための「本当に大切

なこと」が書いてあります。

読み終わると心がポット温まり

希望と勇気が湧き上がり、命の奇

跡に感謝が生まれてきます。

② ひろせ 俊子

江國香織のエッセイが好きです。今、手元にあるのは『いくつもの週末』と『とるにたらないもの』どちらも娘が貸してくれました。エッセイなのに詩を読んでいるような気分になるところも気に入っています。

③ せきぐち さちえ

我が家は酒好きである。遠くに暮らす息子と娘一家が揃う年二回程の宴会は賑やかである。酒が進んでほろ酔い気分になると孫が並んで校歌の合唱が始まる。青い空緑の山：と孫は父と母が通った幼稚園の歌を唄う。大杉とお城山を詠んだ谷村第一小学校、夫の勤務した吉田高校、北大、早稲田と続いてお開きとなる。故郷を離れた者にとって、校歌は心の故郷である。風景や歴史を歌い、巢立っていく未来に光を当てて校歌は人を支えて行くのだろう。

③ こまつ かん

あの有名なビートルズ・ナンバの「イエスタデイ」をアンディ・ウイリアムスが歌った。昔、日本で放映された『アンディ・ウイリアムス・シヨウ』（テーマ曲は「ムーンリヴァー」）でアンディは茶の間の人気者になった。僕もその時から彼のファンになった。その歌声は温かで心地よく伸びやか。深い休息のひとときに導いてくれる。さて、ソファアーに腰かけて紅茶でも飲みながら聴くとするかな。

③ 三井 真由美

ソングライター グループ 演奏家 作曲家
あがた森魚
ヒカシュー
椎名林檎
宮本浩次
G・C L E F
デビット・ボウイ
ピンク・フロイド
キング・クリムゾン
レオン・フィッシャー
シュタルケン
コダーイ

③ 安藤 一宏

ジャズを2曲、それぞれ素晴らしい
①ダラー・ブランドの「アフリカンピアノ」 南アフリカ出身のピアノリストでLP一枚に一曲です。じっくり聞くと、秩父夜祭のリズムを思い出します。アフリカのこころと日本は同じ郷愁です。
②マル・ヴォルドロン「レフトアローン」 ビリーホリデイを追悼した曲です。甘く切ないサクスの響きは日本の演歌です。
2曲とも感動する曲です。ぜひ聞いて下さい。

③ あさひ まよえ

私の母校、吉田高校の校歌を作詞したのは、中村星湖氏、河口湖畔に住んでおられました。校歌、というより応援歌のように元気で勇気リンリンというメロディーでした。どうしてあんなに夢中になれたか、詩を作ることや歌うことに。校歌の三番です。
北斎ゑがく 「赤ふじ」の
虹なす彩を 君しるや
生命の潮の 高まりて
まこと求むる 智慧のいろ
ひかり われらと共にあり

③ 内藤 進

家の前に中学校がある
通学の朝（毎朝）
大きい音で音楽が流れていた
エーゲ海の真珠
オリブの首飾りなど
生徒たちはこの軽快な曲に
吸い込まれるように
校舎に入って行った
この時から私は
ポール・モリアが好きになった
今から五十年も前の話だ。

③ 川井 マキ

今、好きな音楽は環境音楽です。若い頃はパンクやユーロビートが好きでしたが、7年程前に音楽ノイローゼになって、音楽のある処に居られなくなりました。
スーパー、床屋、テレビ、どこもが悪意のように音楽に溢れていて、日常生活に支障をきたし入院しました。三年程そんなことで苦しんで治りはしましたが、うるさい音楽が聴けなくなりました。
今はNNSの音楽など聞きながら詩作をしています。

③ 浅木 萌

三男が六歳になった時、バイオリンを習いはじめた。初めの「キラキラ星変奏曲」から徐々に「ユーモレスク」などを弾くようになり、クラシックとはあまり縁のなかった私も、曲になじんでいくことができた。恩師の演奏会ではいつも初めと終わりにパツフェルの「カノン」が演奏された。「カノン」はあの頃の楽しかった思い出とともに、私の大好きな曲となった。

③ Aim 小林 万利子

キース・ジャレットのケルンコンサートのを聴いている。
二〇一八年に発症した二回の脳卒中の後遺症で体の麻痺も残り、先般十月に、音楽活動へ復帰できる可能性は低いという発表に衝撃を受けた。キースがもう一度天恵の美しいピアノを弾ける日が来たらいいと、奇跡が起きたらいいと祈る。ケルンコンサートは、会場のピアノ不備とキースの最悪な体調の壮絶な状況で生まれた最高傑作とも言われる珠玉の即興ピアノ曲。

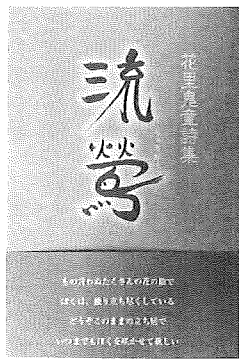
③ 小野 卓

タンゴです、ラ・クンパルシータなどアルゼンチンタンゴも好きですが、なんと云っても、コンチネンタルタンゴの碧空が大好き、聴くだけで気持ちがふさいでいる時でも楽しい気分になります。社交ダンスもタンゴが好きです、昔のことですが、キャバレーなどで踊ったものです、下手くそでしたが。

【新刊紹介】

詩集 『流鶯』

花里 鬼童

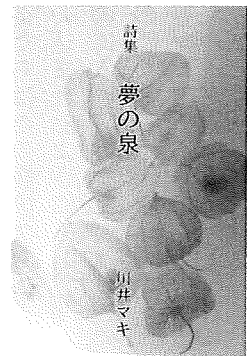


瀕死ではあるが、これはぼくの生きる歌だ。生きるからには、その先に望みに繋がるものがあるから、だからそこに生命を渡している。生命を託した先を気障といわれてもいい、「愛」だとぼくは思っている。「愛」だと信じて疑わない。

(あとがきにかえて) より

詩集 『夢の泉』

川井 マキ



毎月、唸りながら書いた山日芸芸「月間詩壇」。詩集にできるほど、詩がたまりました。日常の一面面を切り取るような詩ばかりで、たいした詩もかけませんが、読む人と孤独を共有できるような詩を書いていけたらと思っています。

(あとがき) より

「夢の泉」ご希望の方は

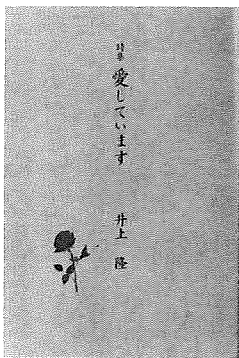
〒400-1502

甲府市白井町646-33

佐藤までハガキで。(無料進呈)

詩集 『愛しています』

井上 隆



詩人、井上隆が初めて自家製で出版した詩集「青いバラ」から十九年経ちました。ペンネームも天野源氏に変え詩人として作風がどのように変わったか確かめたい。この詩集が十九年間の僕の歴史です。生きていけるのも詩作があり、いろんな方との出会いがあり、生きて生かして生かされ「青いバラ」からの出会い、満足いく詩集「愛しています」をここに発表します。

(はじめに 天野源氏) より

訃報

笠井忠文様(本会顧問)におかれましては、一月一日お亡くなりになりました。享年 九十二歳

心よりご冥福をお祈りいたします

編集後記

皆様から手書きの原稿が集まってきました。一つひとつに味わいがあり、活字にするのが惜しい気持ちです。皆様の趣味に触れることができ、楽しい会報になったと思います。コロナ禍の中、発行できることを嬉しく思います。

秋山 一彦